

いま、ふたたび アセスメントを学ぼう！

家族の理解を深めるアセスメント
～支援のアプローチを考える～

3回連続講座の最終回となる今回は、第1回、第2回の内容を踏まえてさらに学びを深めてまいります。家族関係に焦点を当て、事例をもとにグループで話し合いながらエコマップを作成し、支援のアプローチを一緒に考えましょう。

【講師】

日本女子大学 名誉教授
渡部 律子 先生



2025年 **3月16日**（日）13:00～16:00

【開催方法】会場参加とオンライン参加（ZOOM）のハイブリッド方式
（講師は会場にて講演予定／会場参加をおすすめします）

【対 象】

第1回、第2回「いま、ふたたび アセスメントを学ぼう！」の**両方**または**いずれか**を受講された方
※ 第1回（第28回定期総会・基調講演会／2024年7月15日開催）、第2回（相談員研修会／2024年11月17日開催）

【会 場】

飯田橋セントラルプラザ10階会議室
（〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1）
・JR総武線「飯田橋駅」西口より徒歩3分
・地下鉄有楽町線・東西線・南北線・大江戸線
「飯田橋駅」B2b出口直結

【参加費】

会員 1,000円 一般 1,500円
（オンライン参加の場合は要事前振込）

【申込方法】

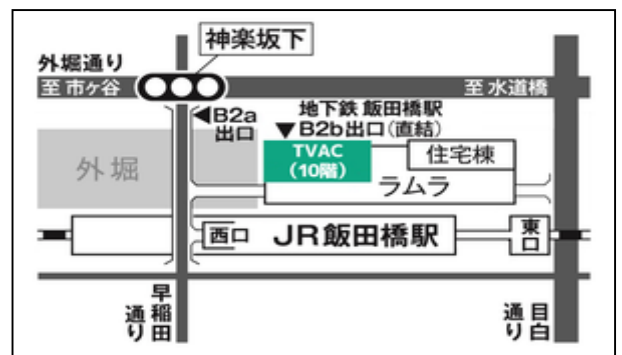
民間相談機関連絡協議会ホームページ
（右記QRコード）よりお申し込みください。

***申し込み締め切り 3月11日（火）**

*オンライン参加申し込みの場合

参加申し込みをいただいた後、参加費の振込先をメールにてお伝えします。

お振込みを確認後、当日までにZOOM ミーティングID とパスワード、講演会資料をメールにてお送りします。



民間相談機関
連絡協議会HP

■ 講師プロフィール

【経歴】

1953年大阪府生まれ。1978年関西学院大学大学院修士課程修了。1982年に米国ミシガン大学大学院に留学し、社会福祉学修士(MSW)、心理学修士、哲学博士(Ph.D.専攻:社会福祉学・心理学)取得。日米両国で臨床実践。ニューヨーク州立大学バッファロー校、シカゴ大学社会福祉系大学院で教鞭をとる。ソーシャルワーク援助理論・技法、調査法・研究法、老年学を教えるとともに、老年学専攻の修士学生の実習指導及び論文指導を行う。元関西学院大学総合政策学部教授。元日本女子大学人間社会学部社会福祉学科教授。

【著書】

『基礎から学ぶ気づきの事例検討会』、『「人間行動理解」で磨くケアマネジメント実践力』、『高齢者援助における相談面接の理論と実際』、『福祉専門職のための統合的・多面的、アセスメント』など他多数。

■ 民間相談機関連絡協議会について

都内で相談活動を行っている民間相談機関・団体によって1997（平成9）年に設立されました。

地域において相談活動を行う民間の機関・団体は多数存在し、その行う領域は多岐に渡っています。しかし、近年の社会経済状況の変動にともない、寄せられる相談内容も多様化・複雑化しつつあります。各々の相談機関だけでは解決できないケースも増えてきており、ほかの機関・団体との連携した取り組みが必要となっています。そこで、都内に所在し、相談活動を行っている民間相談機関・団体を中心に、協力・連携し、学び合い、支え合える場づくりを目的にネットワークとして活動しています。



民間相談機関
連絡協議会HP

■ 東京ボランティア・市民活動センター（TVAC）について

東京ボランティア・市民活動センター（Tokyo Voluntary Action Center = TVAC）は、市民一人ひとりのより良い生き方（well-being）を実現するために「広義の福祉」の視点にもとづき、幅広い領域のボランティア活動を推進し支援します。さらに、それらを含むさまざまな市民活動への参画と市民活動団体の発展を支援していくことにより、「市民セクター」全体を強化し、市民が自らの手によって社会的な問題の解決をはかり、市民一人ひとりの可能性を伸ばし、生活の質が高められていく〈市民社会〉の実現をめざします。

※1981年に「東京ボランティア・センター」として設立され、1998年には現在の名称に変更して運営しています。



TVAC
HP

■ お問い合わせ

民間相談機関連絡協議会

メール info@minsouren.org

H P <https://www.minsouren.org/>

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1

東京ボランティア・市民活動センターメールボックス 60番

FAX 03-3235-0050